



東京工業大学管弦楽団

Tokyo Institute of Technology Orchestra

第151回定期演奏会

J.ブラームス

交響曲第2番 二長調 op.73

Johannes Brahms *Symphony No.2 D-dur op.73*

A.ドヴォルジャーク

チェロ協奏曲 短調 op.104

Antonín Dvořák *Cello Concerto h-moll op.104*

チェロ独奏 高木 慶太

L.H.ベルリオーズ

序曲『ローマの謝肉祭』 op.9

Louis-Hector Berlioz *Roman Carnival Overture op.9*

指揮 末永 隆一

文京シビックホール 大ホール

(アクセス・お問い合わせについては裏面を御覧ください)

チケット 全席自由 1000円

2014年 12月26日 (金)

開場 17:30 開演 18:00

このチラシをご呈示頂くと、お1人様¥500で当日券をご購入頂けます。(5名様まで)



常任指揮者 **末永 隆一**
Ryuichi Suenaga

宮城県出身。指揮者、作曲家。指揮を小松一彦氏に、音楽理論を高原博文、益田宏三両氏に、作曲を田中和光氏に師事する。1975年作曲家同人グループ「層」に参加《弦楽とテープのためのポエム》を発表し絶賛を博す。1977年《弦楽のための三つの舞曲》(音楽之友社)を発表。同年セルジュ・チェルビダッケの指揮法ゼミナールを受講する。1981年東京工業大学の依頼により百周年記念記録映画に音楽監督として関わり、そのとき発表した記念行進曲《燕よ舞い上がれ》は絶賛を博し、以来同大学の式典で毎年演奏されている。2000年、2005年のかわさき市民「第九」演奏会の指揮では高い評価を得た。2001年みやぎ国体実行委員会の依頼によりミュージカル《斎太郎物語》を作曲。2006年NPO法人東京オペラ協会30周年記念事業オペラ《ザビエル》を指揮する。また同年第1回かわさき市「みんなでコンサート」を指揮する。2008年、合唱団「夢十夜」、オーケストラ「夢十夜」の音楽監督に就任し《レクイエム》を中心とした演奏活動を始める。現在、川崎市を中心に活動する「モーツァルトの音楽をたのしむ会」理事長、プロフェッショナルズオーケストラ音楽監督・常任指揮者、エテルナストリングス常任指揮者として活動中。その指導は楽譜への深い洞察力と演奏解釈を基幹としており大変定評がある。

主な作品には管弦楽曲《アラ・マーチ》、バス・トロンボーン五重奏《奇妙な踊り、そしてセレナーデ》吹奏楽とバス・トロンボーンのための《ラブソング》、トロンボーン四重奏曲《フィクネス》などがある。

HP:<http://www.r-suenaga.com/>

1982年北海道生まれ。6才よりチェロを始める。桐朋女子高等学校音楽科(共学)及び桐朋学園大学卒業。同大学院大学を経て2007年春ロームミュージックファンデーションの奨学金を得てベルリン芸術大学に留学、現在に至る。第74回日本音楽コンクール・チェロ部門第2位入賞。2001年いしかわミュージックアカデミーにてIMA賞受賞。第1回旭川・ウィーン国際弦楽セミナーにて優秀賞を受賞。ドイツ、ベルリンで開催されたドミニコ・ガブリエリチェロコンクールにて3位入賞。

これまでにアスペン音楽祭、ザルツブルク音楽祭、宮崎国際音楽祭の他、サイトウ・キネン「若い人のための室内楽勉強会」、小澤征爾音楽塾、プロジェクトQ・第2章などに参加。第106回日演連新人演奏会において札幌交響楽団と、大学院大学在学中に桐朋オーケストラ・アカデミーと共演。室内楽においては、「JTが育てるアンサンブルシリーズ」、(財)地域創造アウトリーチ活動の他、クアルテット・ヒムスのメンバーとして定期的に演奏会を行う。

ドイツより帰国後、北海道、東京のコンサートホールでピアニストの岩崎淑氏とチェロリサイタルを開催。チェロを上原与四郎氏、毛利伯郎氏、岩崎洸氏、マルクス・ニコシュ氏に師事。読売日本交響楽団チェロ奏者。

チェロ独奏 **高木 慶太**
Keita Takagi

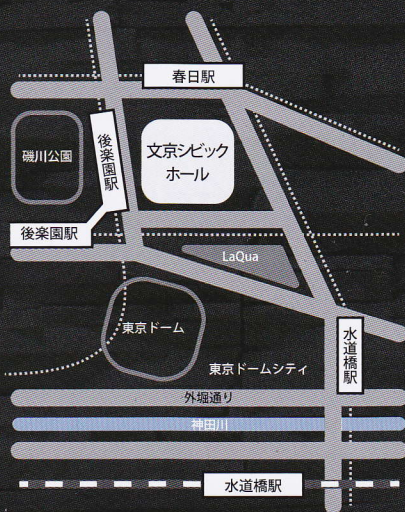


© 読売日本交響楽団

アクセス

Access Map

- ◎東京メトロ丸ノ内線・南北線
後楽園駅よりすぐ
- ◎都営地下鉄三田線・大江戸線
春日駅(文京シビックセンター前)より
文京シビックセンター連絡通路にて
- ◎JR中央・総武線
水道橋駅より徒歩約10分
- ◎車をご利用の方は有料駐車場がございますが、限りがございますので公共交通機関をおすすめ致します



東京工業大学管弦楽団 Tokyo Institute of Technology Orchestra

本楽団は1925年に創立された伝統のある楽団である。1951年、新交響楽団(現N響)創始者の一人である故・尾原勝吉氏を常任指揮者に迎え、26年間にわたり一貫した指導の下に成長した。1976年の第76回定期演奏会を最後に尾原氏が健康上の理由で退任し、翌年、末永隆一氏が常任指揮者に就任し現在に至る。現在は東工大の学生のみならず他大学の学生も所属するフルオーケストラとして年2回の定期演奏会を中心として、活発な活動を行う。

お問い合わせ

Contact us

電話: 090-2671-1628 (広報担当: 井上)
Web Site: <http://orchestra.musicinfo.co.jp/~tito/>
(このWebサイトはクラシック音楽情報センター (<http://www.musicinfo.com/>) よりサーバーの提供を受けています。)
E-mail: titech.o.webmaster@gmail.com
Twitter: @titech_kangen

※車イスご利用のお客様は、車イス席のご用意がありますので、事前にお問い合わせ下さい。
※未就学のお子様は、親子室がご利用頂けます。(定員5名)
※シルバー割引として65歳以上の方は500円で当日券をご購入できます。
(年齢を確認できる書類等をご持参下さい。)

